

NO! × DRUGゼミナール



薬物乱用とは何か？

- ・ 薬物を不正な目的や方法で使用する事
- ・ 医薬品でも、医療目的以外で使用したり、医療目的にない薬物を不正に使用する事



薬物乱用は一度でも乱用です

【ゲスト】

最近、ニュースなどでも問題になっている『薬物乱用』について考えたいと思います。

『薬物乱用』とは、ズバリ、どういうことなのですか？」

【ダメ。ゼッタイ君】

「薬物乱用とは、薬物を不正な目的や方法で使用する事です。

医薬品でも、医療目的以外で使用したり、医療目的にない薬物を不正に使用したりすることも、薬物乱用です。

そして『乱用』という言葉から、一度だけなら大丈夫.....と思う人もいますが、薬物乱用は一度でも乱用なのです！

乱用される薬物の種類（1）

覚醒剤



シンナー等有機溶剤



大麻



写真：厚生労働省

【ゲスト】

具体的に、どういう薬物が乱用されるんでしょうか？

【ダメ。ゼッタイ君】

乱用される薬物はたくさんあります。

どの薬物が軽いとかということではなく、薬物には自分の意志ではやめられなくなる依存性というのがあって、とても危険なものです。

たとえば覚醒剤は脳を刺激して興奮作用のある薬物です。

神経が興奮し気分を高めますが、薬が切れると強い疲労感が襲ってきます。

繰り返し使用していると、幻覚や妄想が現れます。

スライド左下は大麻草、右下は大麻たばこで、感覚が異常になり、幻覚や妄想が現れます。

乱用を続けていると、学習能力の低下や生殖能力に影響を与えます。

乱用される薬物の種類（2）

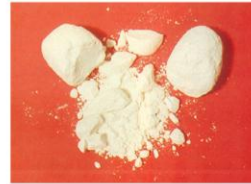
MDMA



コカイン



LSD



ヘロイン



マジックマッシュルーム

写真：厚生労働省

【ダメ。ゼッタイ君】

スライド左上は、MDMAでカラフルな色や、若者受けするブランドの刻印がされていて、飲み込んで使用するため、注射などと違ってあまり恐怖感はありませんが、非常に危険な薬物です。

覚醒作用と幻覚作用があり、大量に摂取すると死んでしまうことがあります。

これ以外にも危険な薬物はたくさんあります。

最近特に『危険ドラッグ』という薬物も乱用されています。

【ゲスト】

なるほど。乱用される薬物はいろいろなものがあり、それぞれ怖いものなのですね。

【ダメ。ゼッタイ君】

そうです。1回でも手を出すと依存性があって自分の意志では止められなくなり、自分の身体も心もぼろぼろになります。

1回でも薬物を使用したことは脳が覚えていて、薬物の害は一生続きます。

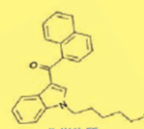
自分だけでなく、薬物の影響で家族や友達を傷つけるなど、周りの人も不幸にしてしまうことも覚えておいて下さい。

危険ドラッグにハマされるな！！

■例えば「合法ハーブ」と呼ばれるものは？

乾燥植物に、大麻様の作用を持つ薬物（合成カンナビノイド）を混ぜこんだもの。

東京都福祉保健局提供資料より



厚生労働省提供資料より

知ってほしいこと（なぜ、危険か！）

- 何がどれだけ入っているかわからない。
- 体にどんな影響が出るかわからない。
- 「合法」と言っても、必ず、安全ではない。



【ゲスト】

続いては最近、特に乱用されているという『危険ドラッグ』について講義をお願いします。

【ダメ。ゼッタイ君】

覚醒剤や大麻などに化学構造を似せて合成された物質を乾燥させた植物や液体などに混ぜ込んだものです。

『ハーブ』や『アロマオイル』などと言っていますが、中にはどんなものが入っているかわからず、とても危険です。

覚醒剤などと同じように、またはそれ以上にココロとカラダに悪影響を与えます。

危険ドラッグ（いわゆる脱法ドラッグ）

ハーブ（お香）



バスソルト



アロマオイル



買わない！

使わない！

かかわらない！

写真：厚生労働省

【ゲスト】

そういえば、危険ドラッグを使った人が自動車を運転して交通事故を起こしたというニュースを聞いたことがあります。

【ダメ。ゼッタイ君】

そうですね。危険ドラッグを使用した者が自動車を運転し、乗降客の多いJRの駅の近くの繁華街で事故を起こし、死傷者を出すという痛ましいことが起きました。

これ以外にも全国でたくさんの事故が起きています。事故だけではなく、使用した人が死亡した事例もあります。

【ゲスト】

死亡事例も出ているんですか？

【ダメ。ゼッタイ君】

そうです。

先ほども言いましたが、何が含まれているのか分からないので、とっても危険なものなのです。

危険ドラッグは使ったものだけでなく、使った人が起こした交通事故などにより、たくさんの人を苦しめてしまうので、決して近づかない、関わらないください。

Q.薬物に誘われたら どう対処すればいいですか？

A. はっきり「いやだ」と断る

- 「きっぱり断る」「逃げる」勇気をもとう！
- 危険な場所・場面には近づかないこと！
- 危険を感じたら立ち去ること！



【ゲスト】

覚醒剤や危険ドラッグなどの薬物は大変危ないものだということはよく分かりました。でも、どうして薬物を乱用してしまうのでしょうか？

【ダメ。ゼッタイ君】

薬物を乱用するきっかけは、さまざまです。誰にもその危険はあります。

友達や仲間から誘われてとか、面白半分や好奇心からとか、たった一度でも安易に考えて使ってしまったら、やめられなくなり、取り返しのつかないことになりますよ。

どうか自分を大切にするためにも、薬物の誘いには勇気をもって断ってくださいね。

【ゲスト】

でも誘われたら、どうやって断ればいいんですかね？

【ダメ。ゼッタイ君】

薬物に誘う人は、いろいろな方法で誘ってきます。痩せてキレイになるよ、気分がスカッとするよ、仲間だろ、お金は今度でいいよ、等等。

しかし、どんなときでもハッキリと『いやだ！』と断ることが大切です。

薬物で何か困ったことがあれば一人で悩まず、学校の先生、家族、保護者など信頼できる大人に相談しましょう。

**薬物乱用は！！
ダメ。ゼツタイ。！！**

